



- 2 エッセイ／“おかね”を語る  
未来へつなぐもの 小説家 青木祐子



- 4 インタビュー／扉を開く  
小巻亜矢 株式会社サンリオエンターテインメント代表取締役社長  
逆境こそが人を強くする

- 9 地域の底力——北海道上川郡下川町  
自然環境にポテンシャルを見だし  
森とともに先駆的な未来を築く北海道下川町



- 16 対談／守・破・創  
掛布雅之 元プロ野球選手  
中村豊明 日本銀行政策委員会 審議委員  
野球を諦めるためのプロ入りから栄光への道を開いた「真の努力」

- 20 FOCUS → BOJ 日本銀行発券局 総務課改刷グループの仕事  
国民の安心を支える改刷、改鋳プロジェクト

日本銀行のレポートから

- 24 「経済・物価情勢の展望」(展望レポート) — 2021年10月—

- 26 「金融システムレポート」 — 2021年10月—

- 34 「地域経済報告」(さくらレポート)  
別冊「感染症のもとでの地域の消費関連企業の取り組みと課題」 — 2021年9月—

- 40 トピックス  
貨幣博物館企画展  
「フカボリ! 金銀山×お金の世界 — 絵巻でよみとく金銀山のいとなみ—」開催中! ほか



- 43 AIR MAIL from Washington, D.C.  
結末が期待されるアメリカ

※取材は感染対策を徹底して実施しています。  
本誌は12月2日(木)までの情報をもとに掲載しています。

## 表紙のことば

日本銀行松江支店は、大正七年(一九一八)三月、日本銀行の一四番目の地方拠点として開設されました。中国・四国地方では広島支店に次ぐ二番目の支店開設(開設当時)でした。

表紙の初代店舗周辺は、「松江のウォール街」とも呼ばれる、明治時代から大正時代にかけての山陰地方の金融中心地であり、地元銀行が立ち並ぶ場所でした。

そのような場所に建つ初代松江支店は木造平屋建ての本館と、食堂・宿直室、金庫で構成され、本館は外壁に化粧煉瓦を貼った洋風建築でした。もつとも、初代店舗のあった松江市殿町(おのまち)は宍道湖に近く地盤が軟弱で、一番重い金庫が沈み始めたことから現地改築が行われました。

地元銀行の利便性向上と銀行券流通の順便化を図るために開設された松江支店は、その後の豪雨被害に伴う移転などを経て、地域の皆さまとともに、山陰経済の発展に貢献していきます。



表紙・画 北村公司